

金ケ崎町上下水道事業告示第1号

公営企業の業務の状況の公表について

「財政事情」の作成及び公表等に関する条例第4条の規定により、金ケ崎町水道事業にかかる業務の状況について、別紙のとおり公表する。

令和6年5月31日

金ケ崎町長 高橋寛寿

- 1 公表する事項 令和5年度下期水道事業業務状況
- 2 閲覧場所 金ケ崎町上下水道課

令和5年度下半期水道事業経営状況

I. 使用水量について

1. 下期全体水量は 12,101,286 m³で、前年度同期（1,193,006 m³）に比べ 0.3%増加しています。上半期は前年度と同程度でしたが、下半期は全体的に前年度を上回る使用状況でした。全期の水量は 2,382,311 m³となり前年度 2,374,556 m³に比べ 0.3%増加しています。
2. 家庭用水量については 533,457 m³で、前年度同期（535,104 m³）に比べ 0.3%減少しています。全期では 1,085,853 m³であり前年度 1,093,463 m³に比べ 0.7%減少しています。加入件数は、3 月末現在では 5,447 件（前年度 5,415 件）になっており 32 件増加しています。
3. 営業用水量については 105,972 m³で、前年度同期（106,461 m³）に比べ 0.5%減少しています。全期では 217,101 m³であり、前年度 221,844 m³に比べ 2.1%減少しています。
4. デンソーについては 346,642 m³で、前年度同期（342,570 m³）に比べ 1.2%増加しています。全期では 645,166 m³となり、前年度 653,644 m³に比べ 1.3%減少しています。
5. 工業用（デンソー除き）については 132,202 m³で、前年度同期（121,529 m³）に比べ 8.8%増加しています。全期では 260,619 m³であり、前年度 231,189 m³に比べ 12.7%増加しています。

II. 財政状態について

1. 収益的収入及び支出（税抜き）

（1）営業収益

下期営業収益は 176,479 千円であり、前年度同期（177,966 千円）と比べて 0.8%減少しています。給水収益は 160,355 千円であり、前年度同期（158,753 千円）と比べて 1.0%増加しています。全期では営業収益が 335,923 千円であり前年度 335,279 千円と比べて 0.2%増加となっています。

（2）営業費用

下期営業費用全体では 201,927 千円であり、前年度同期（189,228 千円）と比べて 6.7%増加しています。全期では 350,145 千円であり、前年度 343,418 千円に比べ 2.0%増加しています。主な増加要因としては、原水・浄水費の修繕費や薬品費、

配水・給水費の修繕費及び総務費の委託料などです。

(3) 営業外収益

下期営業外収益は 14,909 千円であり、前年度同期 (12,782 千円) と比べて 16.6% 増加しています。全期では 50,803 千円であり、前年度 48,857 千円に比べ 4.0% 増加しています。主な増加要因としては、水道利用加入金の増加です。

(4) 営業外費用

下期営業外費用は 0 千円であり、前年度同期 (3,051 千円) と比べて皆減となっています。これは企業債の償還終了に伴う企業債支払利息の減によるものです。全期でも 0 千円であり、前年度 3,184 千円に比べ皆減となっています。

(5) 経常利益

下期の経常利益が△13,003 千円となり、前年度同期の経常利益は△1,531 千円となっています。これにより令和 5 年度決算では 33,835 千円の純利益を見込んでいます。これは前年度 (37,127 千円) よりも 15.3% 減少しています。

2. 資本的収入及び支出 (税込み)

主な建設改良費の支出状況は次のとおりです。(500 万円以上)

永沢長坂後地区配水管布設替工事	30,592,100 円
西根下谷地地区配水管布設替工事	34,636,800 円
西根潤沢地区配水管布設替工事	9,257,600 円
中央浄水場受変電・発電設備変更更新工事	41,333,600 円

令和5年度 損益計算書

収益的収入及び支出

(消費税抜き) (単位:千円)

科 目	令和5年度上半期		令和5年度下半期		令和5年度全期		令和4年度全期		前年比
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	
営業収益	159,444	100.0	176,479	100.0	335,923	100.0	335,279	100.0	100.2
給水収益	157,048	98.5	160,355	90.9	317,403	94.5	315,609	94.1	100.6
受託工事収益	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	-
その他の営業収益	2,396	1.5	16,124	9.1	18,520	5.5	19,670	5.9	94.2
営業費用	148,218	100.0	201,927	100.0	350,145	100.0	343,418	100.0	102.0
原水及び浄水費	47,450	32.0	65,050	32.2	112,500	32.1	102,958	30.0	109.3
配水及び給水費	9,751	6.6	25,266	12.5	35,017	10.0	34,438	10.0	101.7
受託工事費	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	-
総係費	23,546	15.9	40,911	20.3	64,457	18.4	66,262	19.3	97.3
減価償却費	67,471	45.5	67,482	33.4	134,953	38.5	135,670	39.5	99.5
資産減耗費	0	0.0	3,218	1.6	3,218	0.9	4,090	1.2	78.7
その他営業費用	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	-
営業利益	11,226	-	△ 25,448	-	△ 14,222	-	△ 8,139	-	1.7
営業外収益	35,894	100.0	14,909	100.0	50,803	100.0	48,857	100.2	104.0
受取利息及び配当金	4	0.0	3	0.0	7	0.0	6	0.0	116.7
加入者負担金	3,635	10.1	6,675	44.8	10,310	20.3	6,724	13.8	153.3
他会計補助金	22,313	62.2	0	0.0	22,313	44.0	22,313	45.8	100.0
長期前受金戻入	7,012	19.5	7,419	49.8	14,431	28.4	14,737	30.2	97.9
引当金戻入益	2,787	7.8	283	1.9	3,070	6.0	3,923	8.0	78.3
雑収益	143	0.4	529	3.5	672	1.3	1,154	2.4	58.2
営業外費用	0	0.0	2,464	100.0	2,464	100.0	3,184	100.0	77.4
支払利息及び企業債取扱諸費	0	0.0	0	0.0	0	0.0	93	2.9	皆減
雑支出	0	0.0	2,464	100.0	2,464	100.0	3,091	97.1	79.7
経常利益(△損失)	47,120	-	△ 13,003	-	34,117	-	37,534	-	90.9
特別利益	0		0		0		181		皆減
固定資産売却益	0		0		0		0		-
過年度損益修正益	0		0		0		181		皆減
その他特別利益	0		0		0		0		-
特別損失	282		0		282		588		48.0
手当	0		0		0		0		-
固定資産売却損	0		0		0		0		-
過年度損益修正損	282		0		282		588		48.0
その他特別損失	0		0		0		0		-
当年度純利益(△純損失)	46,838	-	△ 13,003	-	33,835	-	37,127	-	91.1
前年度繰越利益剰余金	0		0		0		0		-
その他未処分利益剰余金変動額	0		0		0		2,813		0.0
当年度未処分利益剰余金 (当年度未処理欠損金)	46,838	-	△ 13,003	-	33,835	-	39,940	-	84.7

比較貸借対照表

(単位:千円)

科 目	令和3年度		令和4年度			令和5年度		
	金 額	構成比	金 額	構成比	前年比	金 額	構成比	前年比
固定資産	2,704,900	80.7	2,680,431	79.1	99.1	2,659,988	76.9	99.2
有形固定資産	2,697,286	80.4	2,674,637	78.9	99.2	2,656,014	76.8	99.3
土地	44,028	1.3	44,028	1.3	100.0	44,028	1.3	100.0
建物	134,232	4.0	121,538	3.6	90.5	109,080	3.2	89.7
構築物	2,430,947	72.5	2,438,074	71.9	100.3	2,409,079	69.7	98.8
機械及装置	77,077	2.3	62,812	1.9	81.5	87,900	2.5	139.9
車両運搬具	3,839	0.1	2,677	0.1	69.7	1,955	0.1	73.0
工具器具及備品	6,812	0.2	5,193	0.2	76.2	3,693	0.1	71.1
その他有形固定資産	351	0.0	315	0.0	89.7	279	0.0	88.6
建設仮勘定	0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
無形固定資産	7,614	0.2	5,794	0.2	76.1	3,974	0.1	68.6
電話加入権	333	0.0	333	0.0	100.0	333	0.0	100.0
ソフトウェア	7,281	0.2	5,461	0.2	75.0	3,641	0.1	66.7
流動資産	647,946	19.3	710,359	20.9	109.6	798,531	23.1	112.4
現金預金	601,695	17.9	684,733	20.2	113.8	768,733	22.2	112.3
未収金	42,426	1.3	21,714	0.6	51.2	25,477	0.7	117.3
未収金貸倒引当金	△ 300	0.0	△ 300	0.0	100.0	△ 300	0.0	100.0
貯蔵品	2,825	0.1	2,712	0.1	96.0	2,921	0.1	107.7
前払金	0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
その他流動資産	1,300	0.0	1,500	0.0	115.4	1,700	0.0	113.3
資産合計	3,352,846	100.0	3,390,790	100.0	101.1	3,458,519	100.0	102.0
固定負債	0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
企業債	0	0.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
流動負債	37,967	1.1	38,496	1.1	101.4	82,418	2.4	214.1
企業債	2,813	0.1	0	0.0	皆減	0	0.0	0.0
未払金	16,445	0.5	19,932	0.6	121.2	52,937	1.5	265.6
引当金	15,758	0.5	14,900	0.4	94.6	15,051	0.4	101.0
賞与引当金	3,645	0.1	2,787	0.1	76.5	2,938	0.1	105.4
修繕引当金	12,113	0.4	12,113	0.4	100.0	12,113	0.4	100.0
預り金	1,651	0.0	2,164	0.1	131.1	12,730	0.4	588.3
その他流動負債	1,300	0.0	1,500	0.0	115.4	1,700	0.0	113.3
預り有価証券	1,300	0.0	1,500	0.0	115.4	1,700	0.0	113.3
繰延収益	345,568	10.3	345,856	10.1	100.1	335,828	9.6	97.1
長期前受金	1,124,190	33.5	1,139,215	33.6	101.3	1,129,135	32.6	99.1
長期前受金収益化累計額	△ 778,622	△ 23.2	△ 793,359	△ 23.4	101.9	△ 793,307	△ 23.0	100.0
資本金	2,578,831	76.9	2,581,524	76.1	100.1	2,584,337	74.7	100.1
自己資本金	2,578,831	76.9	2,581,524	76.1	100.1	2,584,337	74.7	100.1
剰余金	390,480	11.6	424,914	12.5	108.8	455,936	13.3	107.3
資本剰余金	795	0.0	795	0.0	100.0	795	0.0	100.0
受贈財産評価額	795	0.0	795	0.0	100.0	795	0.0	100.0
利益剰余金	389,685	11.6	424,119	12.5	108.8	455,141	13.2	107.3
減債積立金	2,814	0.1	0	0.0	皆減	0	0.0	0.0
建設改良積立金	348,078	10.4	384,179	11.3	110.4	421,306	12.2	109.7
当年度未処分利益剰余金	38,793	1.2	39,940	1.2	103.0	33,835	1.0	84.7
(うち当年度純利益)	36,100	1.1	37,127	1.1	102.8	33,835	1.0	91.1
負債資本合計	3,352,846	100.0	3,390,790	99.9	101.1	3,458,519	100.0	102.0

令和6年度金ヶ崎町水道事業会計予算編成方針

1. 基本方針

令和6年度の使用水量は、令和5年度から引き続き安定的な使用を見込んでいます。しかし、景気の動向に使用水量が大きく左右される工業用の比率が高く、また老朽化が進んでいる浄水施設や配水管などの維持管理費や更新事業費が増大していくと見込まれることから、水道事業の経営は不安定な要素を抱えています。

令和6年度は、引き続き水道事業の健全運営に努めていくとともに、健全で持続可能な水道事業を目指し、令和4年度に策定した「金ヶ崎町水道事業基本構想（地域水道ビジョン）」に基づき、計画の施策を着実に進めて参ります。

2. 重点事項

- （1）安全でおいしい水の安定的な供給のために施設等の適正な管理を進め、施設・設備の計画的修繕や更新を進めます。
- （2）料金徴収業務の民間委託等により引き続き経費節減や収納率向上などに取り組み、水道事業の健全運営に努めます。
- （3）浄水施設や配水管の更新及び整備計画の策定を進め、施設等の更新費用を含めた、将来にわたって収益と費用の均衡がとれる経営改善方策を住民に示していきます。

3. 具体的な取り組みと目標

- （1）引き続き千貫石水源と高谷野原水源を中心とした給水体系を維持するとともに、安全な水の安定的な供給を維持します。あわせて、施設や配水管などの維持管理・保守点検を進める中、老朽施設の設備や配水管の更新等及び道路改良に伴う整備に向けた事業を進めます。
- （2）安全でおいしい水の安定的な供給を図るため、「金ヶ崎町水安全計画」に基づき水質検査を実施し、その情報を公開します。
- （3）収納率向上のため引き続き、滞納者の給水停止を含めた納付相談・徴収業務を実施します。
- （4）安定的な収益増と安全な水の供給のため、加入者の拡大に取り組みます。具体的には、6月の「水道週間」を中心に安全な水のPRを行うとともに、金ヶ崎町の定住促進に関わる情報収集・発信に努めます。
- （5）奥州金ヶ崎行政事務組合水道用水供給事業からの受水に向けた施設整備を計画的・効率的に進めるため、「金ヶ崎町水道事業基本計画」の策定を行います。

令和6年度水道事業会計予算概要説明

1. 収 益

令和6年度は、総給水量及び有収水量は若干の増加と見込まれ、用途ごとでは家庭用の使用量が減少見込みであるものの、工業用の使用量が増加見込であり、全体での料金収入は、前年度比 100.35%、1,189 千円の増額を見込んでいます。**営業収益**全体では 100.8%、3,009 千円の増額となっております。

営業外収益では、加入者負担金は前年度比 114.1%、693 千円の増加、一般会計補助金は前年度と同額の 22,313 千円、長期前受金戻入は前年度比 102.7%、381 千円の増加を見込んでいます。営業外収益全体では、103.4%、1,526 千円の増額見込みとなっております。

そのため**水道事業収益**は 410,147 千円を見込み、前年度比 4,535 千円の増額となる予算措置をしています。

2. 費 用

営業費用は、前年度比 100.8%、3,224 千円の増額となっております。このうち**原水及び浄水費**は、前年度比 101.4%、1,923 千円の増額となっております。これは薬品費の増額によるものです。

配水及び給水費は前年度比 103.0%、1,037 千円の増額となっております。これは委託費の増額によるものです。

総係費は、前年度比 107.2%、5,237 千円の増額となっております。これは委託費の増額となったことが主な要因です。

減価償却費は前年度比 97.8%、2,994 千円の減になります。

資産減耗費は前年度比 33.6%、1,979 千円の減になります。

営業外費用は前年度比 78.3%、1,221 千円の減額となっております。これは消費税及び地方消費税の減額が主な要因です。

特別損失では、前年度と同額を見込んでいます。

これらにより、**水道事業費用**では前年度比 50.3%、2,798 千円の減額になっており、収益的収入及び支出では 3,131 千円の黒字を予定しています。

資本的収入では、前年度と同額を見込んでいます。

資本的支出では、**建設改良費**は原水浄水費が 6,483 千円の増額、送水配水施設費が前年度比 120.4%、22,283 千円の増額、**営業設備費**が前年度比 114.7%、50 千円の増額となっております。建設改良費全体では、117.9%、28,816 千円の増額となっていま

す。

企業債償還金は令和4年度に償還が完了しており令和6年度は予算計上ありません。

資本的収入の不足額 185,171 千円は、

当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額 12,678 千円

過年度分損益勘定留保資金 172,493 千円で補てんいたします。